



長万部町地域おこし協力隊通信



長万部町地域おこし協力隊となり、もう少しで1年半となります。協力隊の任期である3年という期間は、「やりたいことを実現するには十分な時間」と思っていたのですが、もう半分の時間が経ってしまったことに焦りを感じています。

これまで主に、障がい者福祉事業の拠点とするべく蕨岱地区の空き家を取得、改修作業を行ってきました。その中で、いくつかの困難に直面しながらも楽しく活動を進めてこられたのは沢山の方々に支えられてきたからだと実感しております。長万部の季節や自然を楽しみながら、今後とも前進していきます！
(山谷 公一)

★これまでのあゆみ★



昨年9月下旬に蕨岱の空き家を取得し、改修工事を一人で開始しました。当初は、「日差しが入る明るい家屋」が目標でした。



ストレス解消は…
やっぱり釣り！
サクラマス82cm

日差しが入る明るい家屋になりました！大雪による除雪や新型コロナウイルスのストレス等、つらいことがありましたが、なんとか完成しました！

蕨岱水門掃除に行ってきました！



蕨岱地区では、年に一度住民が協力し、水門に溜まった木の枝や落ち葉を取り除き、自分たちの飲料水を確保しています。

終了後には、「おつかれさま～」と参加者で焼き肉をしました。昔からの知人のように、ごく自然に時間を共有させていただきました！ありがとうございました！！

定期的にゴミ拾いを行っています！



生活支援体制整備事業の一環で、町内のゴミ拾い活動に参加しました。

青空の下で汗をかきながらのゴミ拾いは、なかなか気持ちがいいですよ！この活動が広がればいいな～と思います。

小さなことからコツコツと、次の世代へ！！